

令和8年第1回東員町教育委員会会議録

東員町教育委員会

- 1 開 会 令和8年 1月27日(火) 午前 9時25分
- 2 閉 会 令和8年 1月27日(火) 午前10時40分
- 3 場 所 東員町総合文化センター 第1研修室
- 4 出 席 者
教育長 日置 幸嗣
委員(職務代理者) 向山 節雄
委員 木村 陽一
委員 松宮 あけみ
委員 川瀬 理絵
<事務局> 事務局長 中村 幹人
教育総務課長 末永 泰介
学校教育課長 三林 大高
社会教育課長 丸山 太
学校教育課特命監 辻 哲哉
学校教育課主査 三輪 利久
教育総務課課長補佐 種村 大輔
- 5 会 議 事 項 別紙のとおり
- 6 出 席 委 員
.....
.....
.....
.....
- 7 会議録調製者 教育総務課課長補佐

(別紙) 会議事項

1 開会の辞

(事務局長)

ただ今から、令和8年第1回東員町教育委員会を開会いたします。
それでは、教育長に進行をお願いいたします。

2 前回会議録の確認

(教育長)

それでは、しばらく時間をとりますので、前回会議録の確認をお願いいたします。

<前回会議録の確認>

何か質問はございますか。無ければ会議終了後に署名をしていただきます。

3 事務報告、事務計画

(教育長)

事務報告、事務計画について説明します。

<以下、事務報告、事務計画資料により説明>

(教育長)

二十歳を祝う会にご参加いただきました、ご感想をお聞かせいただきますでしょうか。

(委員)

二十歳を祝う会と言えば、女の子たちの華やかな姿が印象的で、保護者の方々も早朝から準備されるのが、大変だったろうなと思いつつ嬉しく感じました。

来年、二十歳を祝う会に参加する子たちも楽しみにしているようで、すでに準備を始めていると聞きました。皆、別々の場所に住んでいますが、集まることを楽しみにしています。地域の子たちは離れていてもつながりを大切にしており、今年も仲間たちで夜に集まり、楽しい時間を過ごしたそうです。そして、来年も同じように集まりたいという声が多かったようで、そういうつながりを大切にしている姿が素晴らしいなと感じました。

(委員)

毎年、二十歳を祝う会に参加させていただいていますが、今年は二十歳を迎えられた方々の姿勢がとても良かったと感じました。町長のお話も素晴らしく、最初に未来像について語られたのが印象に残りました。

式典の最後には、二十歳を迎えられた方の中から2名が挨拶をされましたが、その際、皆が真剣に耳を傾け、うなずきながら聞いている姿に大変感銘を受けました。

また、会場で「元気だった？」と声を掛け合い、久しぶりに再会した友人との交流も見受けられ、非常に温かみのある二十歳を祝う会であったと感じました。

(教育長)

来賓の方々のご挨拶も一貫していて、「自己実現」というテーマでメッセージを送っていただいたことが印象に残りました。参加者の皆さんも本当に良い姿勢で聞けていたと私も感じました。ありがとうございました。

(委員)

来賓の方々のお話は、それぞれ伝えたいことがすごく伝わってきました。中学校の先生方も同様に、よく考えて準備されていたことが伝わってきて、二十歳を迎えられた方の将来に向けて希望が持てるような、「失敗してもいいからチャレンジしよう」といったお話が多く、とても良かったと思います。

(教育長)

ありがとうございました。二十歳を迎えられた方々が人の話をしっかりと受けとめられていたので、大変良かったと思います。

東員町の二十歳を祝う会は10年以上、和やかで落ち着いた会となっており、参加者の主体的な姿が、教育の成果と思っています。

また、今年から保護者の方々も同じ会場に入らせていただけるようにしました。これも良かったと感じています。

ありがとうございました。

それでは議事に入ります。

4 議事

議案第1号 給食費の改定について（答申）

（教育長）

議案第1号 給食費の改定について、事務局の報告を求めます。

（教育総務課長）

議案第1号 給食費の改定について、ご説明いたします。

<以下、議案第1号資料により説明>

（教育長）

議案第1号 給食費の改定について、何かご質問はございますか。

（委員）

衆議院の解散総選挙に伴い、来年度予算の確定が遅れる見通しですが、4月からの給食費無償化の実施も難しくなるのでしょうか。

（教育総務課長）

令和8年度からの小学校給食無償化については、衆議院の解散の影響で本予算の成立が遅れる見通しですが、制度自体は4月1日からの実施になると思います。

（教育長）

その他いかがでしょうか。ご意見もよろしいでしょうか。ご意見・ご質問がないようですので、この答申をお認めいただける方は挙手をお願いします。

（全委員）

<挙手>

（教育長）

議案第1号は、満場一致で承認されました。

議案第2号 東員町教育委員会教育長の職務代理及び職務代行に関する規則の制定について

(教育長)

議案第2号 東員町教育委員会教育長の職務代理及び職務代行に関する規則の制定について、事務局の報告を求めます。

(教育総務課長)

議案第2号 東員町教育委員会教育長の職務代理及び職務代行に関する規則の制定について、ご説明いたします。

<以下、議案第2号資料により説明>

(教育長)

議案第2号 東員町教育委員会教育長の職務代理及び職務代行に関する規則の制定について、何かご質問はございますか。無ければ、承認いただける方は挙手を願います。

(全委員)

<挙手>

(教育長)

議案第2号は、満場一致で承認されました。

議案第3号 令和7年度東員町教育委員会予算（一般会計補正予算第5号）
について

(教育長)

議案第3号 令和7年度東員町教育委員会予算（一般会計補正予算第5号）について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長)

議案第3号 令和7年度東員町教育委員会予算（一般会計補正予算第5号）について、学校教育課分も合わせて、ご説明いたします。

<以下、報告第1号資料により説明>

(教育長)

議案第3号 令和7年度東員町教育委員会予算（一般会計補正予算第5号）について、何かご質問はございますか。

(委員)

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について、近隣市町の活用状況はいかがでしょうか。

(事務局)

近隣自治体では、いなべ市も交付金を賄材料費に充てています、桑名市ではキャッシュレス決済を通じて生活者支援が行われていると聞いております。東員町は、保育園・幼稚園、小中学校の給食費を優先的に支援する方向で考えております。

(教育長等)

その他よろしいでしょうか。ご意見・ご質問がなければ、この提案に同意いただける方は挙手をお願いします。

(全委員)

<挙手>

(教育長)

議案第3号は、満場一致で承認されました。

報告第1号 令和8年度の幼稚園・保育園の入園について

(教育長)

報告第1号 令和8年度の幼稚園・保育園の入園について、事務局の報告を求めます。

(学校教育課主査)

報告第1号 令和8年度の幼稚園・保育園の入園について、ご説明いたします。

<以下、報告第1号資料により説明>

(教育長)

報告第1号 令和8年度の幼稚園・保育園の入園について、何かご質問はございますか。

(委員)

以前の報告では、0歳児が入園できない場合、育休延長で対応される方が多いと伺っていましたが、今回の待機児童8名の状況はいかがでしょうか。『子育てにやさしい町』を掲げる町として、現在の待機児童の深刻さや、保護者の皆様の具体的なお困りごとの内訳について教えていただけますか。

(学校教育課長)

8名の待機児童の発生は、町としても重く受け止めております。この方々は『どの園でもよいので入所したい』と切望されており、復職を希望されるなど、生活に直結する課題を抱えていらっしゃいますので、引き続き保育士の確保に全力を尽くし、受け入れ体制が整った園から順次クラスを開設し、待機児童の解消に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

(委員)

現状、保育士の確保が非常に難しいことは重々承知しております。

先日の二十歳を祝う会で、来賓の教員がお話をされ、それが参加者の心に響き、『先生っていいかも』という声が上がっていました。

今度は、保育士の先生にやりがいを恩師の言葉として語りかけていただければ、『東員町に帰って、保育士として働こう』思うのではないかと思います。大変かと存じますが、ぜひ検討していただきたいです。

(教育長)

保育士や教師が、自身の思いややりがいを子どもたちに語りかけることは、子どもたちの将来を考える上で大きな影響があるものだと思います。

そういう意味で、保育士も教師も、子どもたちのモデルになれたらな、という気持ちで働いていくことは非常に大切であり、その思いについては引き続き訴えていきたいと考えています。

また、現状について子どもたちにも一緒に考えてもらえるという点でも、今回のご提案はとても良いものだと思います。

現在も、待機児童という形で課題は出ていますが、ご家庭ごとに事情もさまざまです。そうした中でも、特に幼少期は園ではなく家庭で親子の関係を深め、良い関係を育むことが何より大切だと考えます。

しかし現実には、どうしても働かざるを得ないご家庭もあることを承

知しておりますので、いかに保育環境を整備していくかが課題となっています。

そのためには、何よりも保育士の確保が欠かせません。資格をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお声がけいただき、クラスの開設にご協力いただければと思います。

(委員)

本町は保育園と幼稚園が一体となっておりますので、保育士資格と幼稚園教諭免許の両方を持っていないと働くことができない状況だと思うのですが、それが保育士の確保の弊害になっていないかも含め、状況を教えていただけますか。

(学校教育課長)

正規職員は、保育園籍・幼稚園籍の子どもが混在している3歳以上のクラス担任を受け持ちますので、保育士資格と幼稚園教諭免許の両方が必要になります。

パートで勤務していただく場合は、免許毎の範囲で勤務が可能です。また、支援職で勤務いただく場合は、無資格の方でも勤務していただけます。

正規職員は両方の資格が必要ですが、それ以外の職員は柔軟に対応しております。

(教育長)

3歳以上のクラスには、保育園児と幼稚園児が混在していますが、幼稚園児が降園した後であれば、保育士免許だけでも対応可能ということでしょうか。

(学校教育課長)

幼稚園児が降園した後であれば、保育士免許だけで対応可能です。

現在は、学校で保育士と幼稚園教諭の資格を両方取得することが一般的ですが、昔は保育士と幼稚園教諭の資格を別々に取得することが主流だったため、片方の免許だけの職員もいました。

(委員)

潜在保育士の方の中には、片方の免許しか持っていない方もいらっしゃいます。その場合、担任としては難しいものの、支援員やパートと

しての勤務は可能という状況ということですね。

(教育長)

ありがとうございます。新卒の方々が本町を選んでいただけるように、大学や短大とのつながりを深めていく取り組みも考えております。少しでも保育士の確保に努めてまいりたいと思います。

他に質問がなければ次に進めさせていただきます。

5 その他

・後援について

(教育長)

後援第1号 特別支援教育 講演会、

後援第2号 HYANG KOREA 2026 in 桑名、

後援第3号 2026 春 アズワンワンダースクール 自然体験教室
について、事務局の説明を求めます。

(社会教育課長)

後援第1号 特別支援教育 講演会、

後援第2号 HYANG KOREA 2026 in 桑名、

後援第3号 2026 春 アズワンワンダースクール 自然体験教室
について、ご説明いたします。

<後援第1号、2号、3号資料により説明>

(教育長)

何かご質問はありますか。

質問等なければ、これらを後援させていただきます。

・学校運営協議会の設置について

<学校運営協議会資料により説明>

・教育支援委員会について

<学校教育課長が口頭にて説明>

- ・ 令和 7 年度卒業・卒園式、令和 8 年度入学・入園式について
　　< 日程表により説明 >

(教育長)

　　次回の委員会で再度提案をお願いします。

- ・ 次回定例教育委員会日程について

(教育長)

　　次回定例教育委員会日程について、事務局お願いします。

(教育総務課長)

　　次回ですが、令和 8 年 2 月 2 4 日 (火) 午前 9 時 0 0 分から総合教育会議を開催しますので、終了後、午前 1 0 時 0 0 分から東員町教育委員会を開催することとしてよろしいか。

(全委員)

　　異議なし。

6 閉会の辞

(事務局長)

　　これをもちまして、令和 8 年第 1 回東員町教育委員会を閉会いたします。